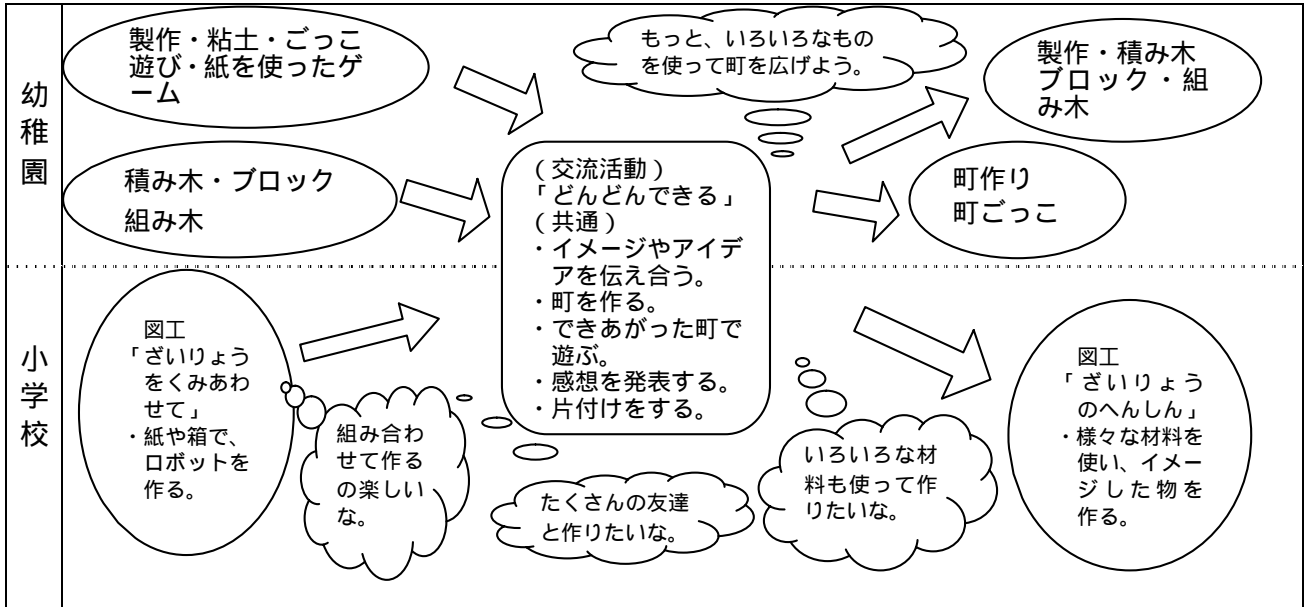


- 1 日時 平成21年9月4日（金） 8:30～9:15
- 2 場所 幼稚園遊戯室・廊下
- 3 活動のつながり



4 本時の活動

(1) 活動名 「どんでんできる」

(2) ねらい

《幼稚園》

友達と一緒に工夫しながら、イメージを広げて活動することを楽しむ。

《小学校》

紙や箱などの材料の組み合わせ方を工夫しながら、思いを膨らませて町を作る。

友達同士で、思いを聞き合ったり、教え合ったりしながら、仲良く協力して活動する。

(3) 展開

幼稚園	教師の援助・環境	幼児・児童の交流活動	小学校	教師の支援	評価
	活動を十分に広げていけるよう、場や空間を確保しておく。 みんなで考えを出し合って作ろうという思いが高まるような言葉を掛ける。 一人一人がイメージをもって作っている姿を受け止めるとともに、それぞれのイメージが共通になるよう、必要に応じて橋渡しをしたり、工夫しているところを褒めたりして、楽しく活動を進めていけるようにする。 友達と一緒にイメージの世界で遊ぶ姿を見守る。	1 今日の活動について知る。 ・活動のねらい ・素材や用具、遊具の使い方 2 新聞紙や広告紙、箱、積み木などを使って町を作り、遊ぶ。			本時の活動内容や用具等の安全な使い方を確認し合う。 地域や町の様子を思い浮かべられるような言葉を掛け、自由に想像できるようにする。 活動が停滞したときは、友達の様子に目を向けるなどさせ、工夫が広がるようにする。 組み合わせ方を工夫して作っているか。
	幼児の思いを受け止めるとともに、みんなで作り上げた喜びが味わえるよう言葉を添える。	3 本時の活動を振り返る。 ・分かったことの発表 ・感想発表			分かったことや頑張ったことなどを発表させ、充実感・達成感をもたせる。
	活動の続きに期待をもちながら、2年生との活動を終えることができるようにする。	4 片付けをする。			幼児のために場は残し、自分たちの用具等を協力して片付けられるようにする。